

# 大麦特報 (第5号)

令和元年5月  
富山農林振興センター  
なのはな農業協同組合

本年は、出穂期が平年より10日ほど早く、その後も天候に恵まれ順調に登熟が進んでいます。刈取時期の目安を参考に成熟したほ場から計画的に刈取りを進めましょう。

## 刈取前の注意事項

### (1) カラスノエンドウ等の抜き取り

刈取前にほ場を巡回し、カラスノエンドウがあれば必ず抜き取り、適切に処分しましょう。

この種子は粒厚が3mmと大きく、刈取時に混入すると、調製では取り除くことができず、等級を下げる要因となります。

また、昨年県内で、ハマダイコンの莢が混入した事例が報告されています。ほ場内にハマダイコンがあれば、必ず抜き取ってください。

### (2) 被害粒(赤かび粒等)の混入防止

検査規格における赤かび粒等の混入は0.0%と厳しい基準となっています。収穫前に確認し、場合によっては別刈りとしましょう。

また、湿害等で成熟不良となると、病害の発生が懸念されます。最後まで排水対策を徹底しましょう。

## 適期刈取の実施

### 《刈取時期の目安》

出穂日	4/8	4/11
刈取適期	5/27頃	5/28頃

\*管内大麦の黄化状況調査により予想

刈取りは、穂軸と茎葉が完全に黄化し、子実に爪を立てても跡が残らなくなる頃を目安に始めて下さい。

**早刈り**は粒の充実が不十分で**空洞粒の原因**となります。

また、**刈遅れ**は**収穫ロスが多くなる**上、**熟色不良**となるため、すべての穂首が屈曲する前に収穫を終えましょう。

### ＜安全なコンバイン作業のポイント＞

□コンバインの詰まりを取り除くときは、**必ずエンジンを停止**する。

□手こぎ作業時は、**手こぎ位置や足場を安定**させる。

□**ヘルメットや巻き込まれにくい服装**を着用する。

□運転席からの死角が多いので、**事前に路肩や畦畔の位置を確認**するとともに、補助者とは合図や確認を取り合う。

### ＜カラスノエンドウ＞



＜左：成植物＞



＜種子＞

1メモリ=1mm



右：豆果＞

### ＜ハマダイコン＞



＜左：成植物、右：大麦の収穫物に混入していた莢＞

屈曲した穂の割合が50%程度確認できたら、収穫です。



農作業中の  
事故に注意!!



実需者から求められる品質維持のため、異物混入防止を徹底しましょう。

百塚カントリーでの荷受けは、5月27日(月)より行います。